

伊勢志摩サミット関連会合の事例紹介

G7香川·高松情報通信大臣会合

リレーションシップ 結びつき

G7香川·高松情報通信大臣会合事例 【概要】



- 1 会合日程
 - •平成28年4月29日(金)•30日(土)
 - ・四国で初の閣僚会合
- 2 高松市(中核市)
 - ·人口419.252人(H28.4.1推計) 182.137世帯 面積375.23k㎡
 - ・訪れたくなる観光・MICE(マイス)の振興
 - · 瀬戸内国際芸術祭2016(春3/20~4/17 夏7/18~9/4 秋10/8~11/6)
- 3 高松市消防局
 - ·職員数490人 管轄面積560.76 km²(受託町を含む。) 予算5,763百万円
 - ・消防ポンプ車21(水槽付含む。) 救助工作車2 はしご車3 救急車14 救急艇1
 - •消防署5 分署4 出張所5







G7香川·高松情報通信大臣会合事例 【事前対策】





【背景】テロ・サイバー攻撃の脅威

▲人事異動 4/1

- ・情報通信大臣会合における消防・救急体制について(H27.12 消防庁長官発出 知事宛て) テロ災害対応を始めとした警戒体制に万全/立入検査、防火指導等の準備を進めるなど所要の措置
- 伊勢志摩サミット等開催に伴う警備協力について(H28.2 警察庁警備局長発出 消防庁次長宛て) 消防・救急体制の強化/周辺における緊急走行時の110番通報/警察との連携によるテロ等を想定した訓練の推進

G7香川·高松情報通信大臣会合事例 【事中対策】



4/30

大臣会合

エクスカーション

離高

1 期間 平成28年4月28日(木)から30日(土)まで

2 対象 会議場、ホテル、空港及び周辺

3 体制

4月28日(木)7時から30日(土)20時頃まで

(1) 消防局 警備本部設置(本部長局長 常時職員配置)

(2) 会議場等 情報収集、現地対応(現地連絡員3名 救急隊1隊3名 常時)

(3) 北消防署 職員配置強化 専任部隊編成(指揮隊、特殊災害対応部隊、消火隊各1隊13名 常時)

4/28

来高

レセプション

午前

昼食

午後

夕食

4/29

関連会議

フォトセッション

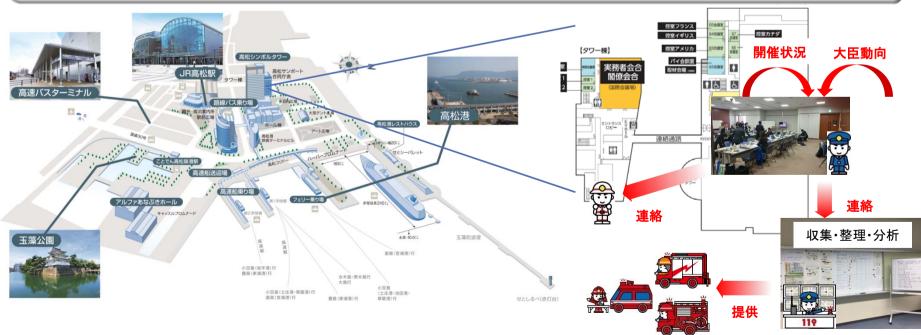
大臣会合

総務省夕食会

(4) 他消防署所 職員配置強化

(5) 消防団 会議場、空港周辺巡回警備

(6) 直島町応援 エクスカーション会場 救急隊現地派遣 4月30日(香川県消防相互応援協定適用)



G7香川·高松情報通信大臣会合事例

【問題・課題と対応】



ノウハウ・経験

- ・四国で初の閣僚会合
- ・消防警戒に対するノウハウはなかった



- ・先行する消防本部や経験ある消防本部の協力
- 資料や過去事例など収集に努めノウハウ

予算

- 開催自治体が経費負担
- 予算措置なし



- ・待機控室確保や職員の宿泊費等は、県事務局や施設管理者の協力で経費負担なし
- ・時間外勤務等の人件費は、日程にあわせた週休日の割振りなど職員の協力で可能な限り削減

広域対応

- ・テロ災害等に対する消防力を確保
- ・島しょ部(非常備地域)への対応



- ・相互応援協定に基づいた県内消防本部の協力依頼
- ・県と連携して緊急消防援助隊出動部隊等への情報提供
- ・当該地域の要請により救急搬送体制に協力

関係機関

- ・警戒(警備)は警察機関が行うものと認識
- 運営側の消防警戒に対する認識は低かった
- 情報が入ってこない



- ・県事務局に消防の関与の必要性について働き掛け
- ・気づき~積極的な協力~情報提供
- ・県事務局を軸に「顔の見える関係」
- 国のほか警察等関係機関との緊密な連携

関係閣僚会合連絡会議における課題 (平成28年2月28日 消防庁)

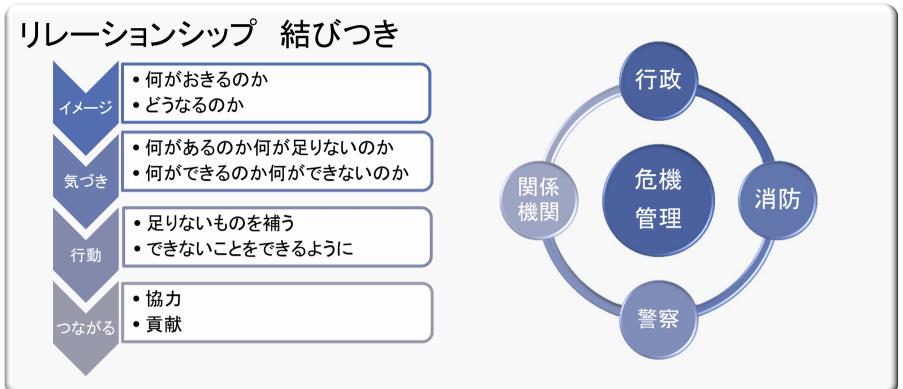
- 〇消防力
- 〇情報不足
- ○主催者側の消防・救急体制への認識

連携・協力・「顔の見える関係」

信頼関係

G7香川·高松情報通信大臣会合事例 【まとめ】





御清聴ありがとうございました。

